

初期研修医  
感染症レクチャー  
2020.7.10

# COVID-19と症例シリーズ

感染制御部 中村造  
task300@tokyo-med.ac.jp

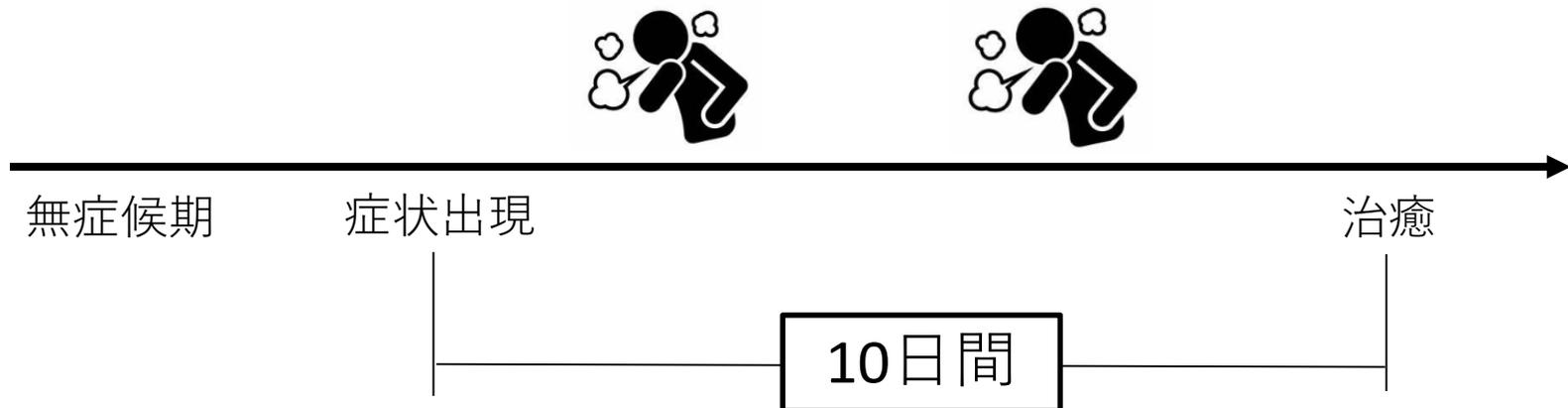
**COVID-19**

# ウイルスの特徴

- 潜伏期 2-14日(5日以内が多い)
- 死亡率 約2-5%
- 感染経路は、主に飛沫感染
- 発熱、上気道・下気道症状が主体
- 迅速診断キットあり
- 抗ウイルス薬はある？
- アルコールによる手指衛生
- 標準予防策 + 飛沫予防策 + 接触予防策が有効

# 新型コロナウイルスの感染力

- Reproductive number 感染係数 2.0前後
- 何もしないと、1人患者が2.0人に広げる
- 麻疹は10-15、風疹は5-7、ムンプス 4-7
- 種々の対策で1以下にすれば沈静化



# COVIDの症状

感染性疾患に共通する  
特徴として  
患者による症状の差が  
大きい

- 発熱
- 上気道症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛）
- 下気道症状（咳、痰）
- 嗅覚障害・味覚障害
- 腹部違和感
- 下痢
- 食欲低下

無症候性病原体保有者

# COVIDの血液検査所見

## 低下するもの

- WBC
- Lymphocyte
- 血小板

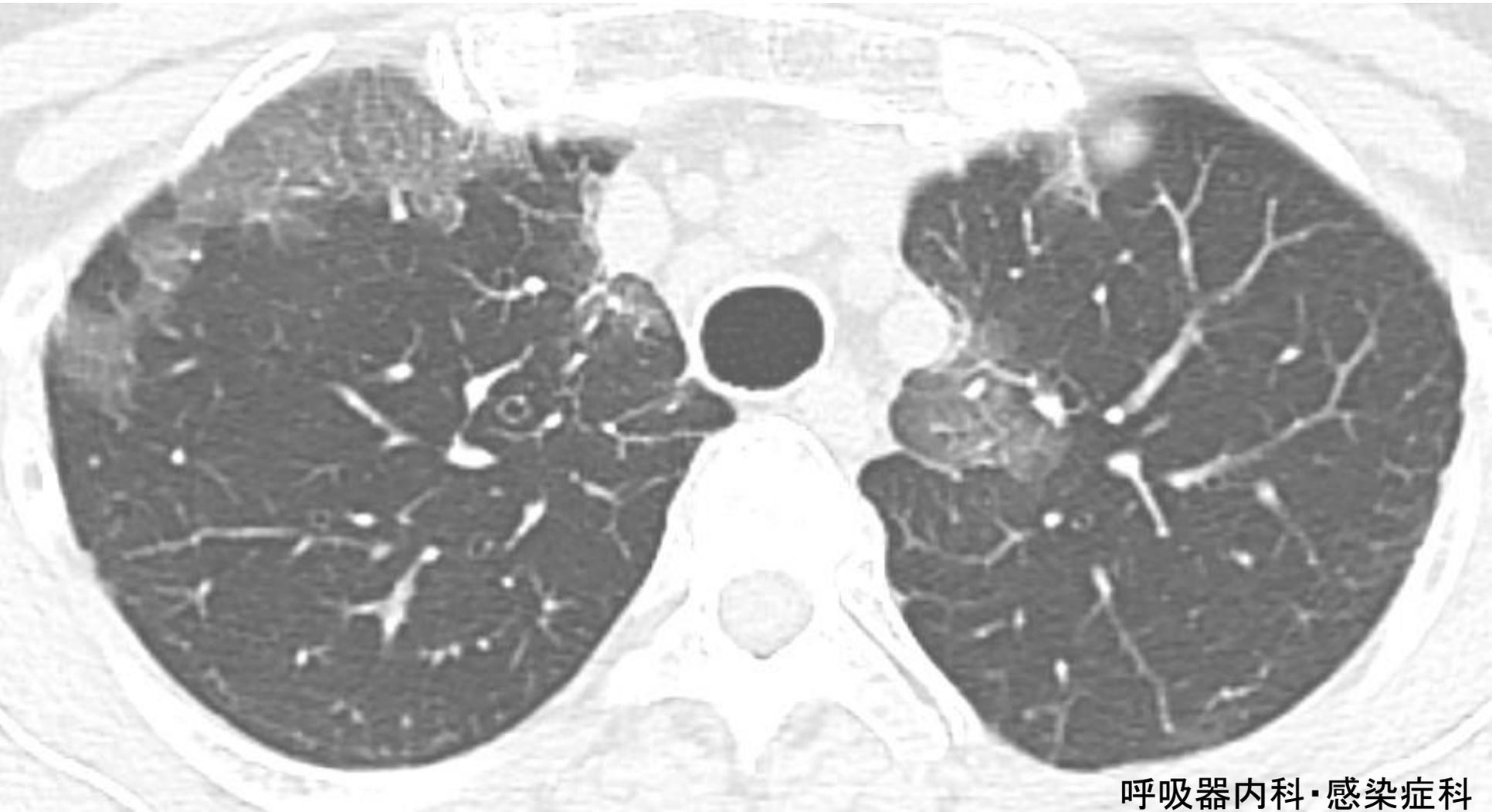
## 上昇するもの

- LDH
- フェリチン
- D-dimmer
- CRP?

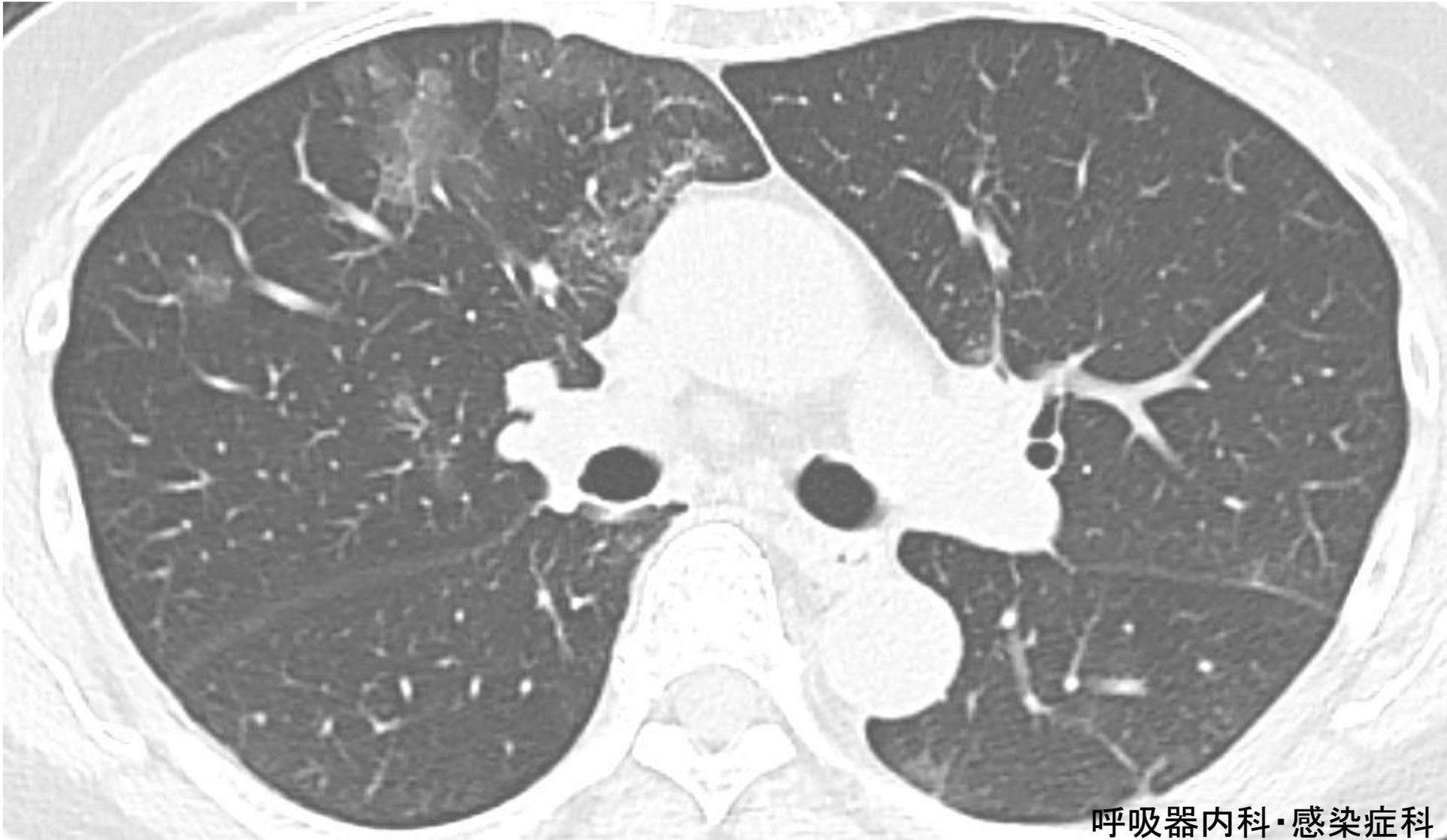
# COVIDの画像所見

- 胸部レントゲン  
肺異常影が読めるかのスキルは大切  
陰影の特徴での判断はかなり難しい
- 胸部CT  
陰影の特徴での判断は比較的可能

# 非区域性の末梢側優位の スリガラス影



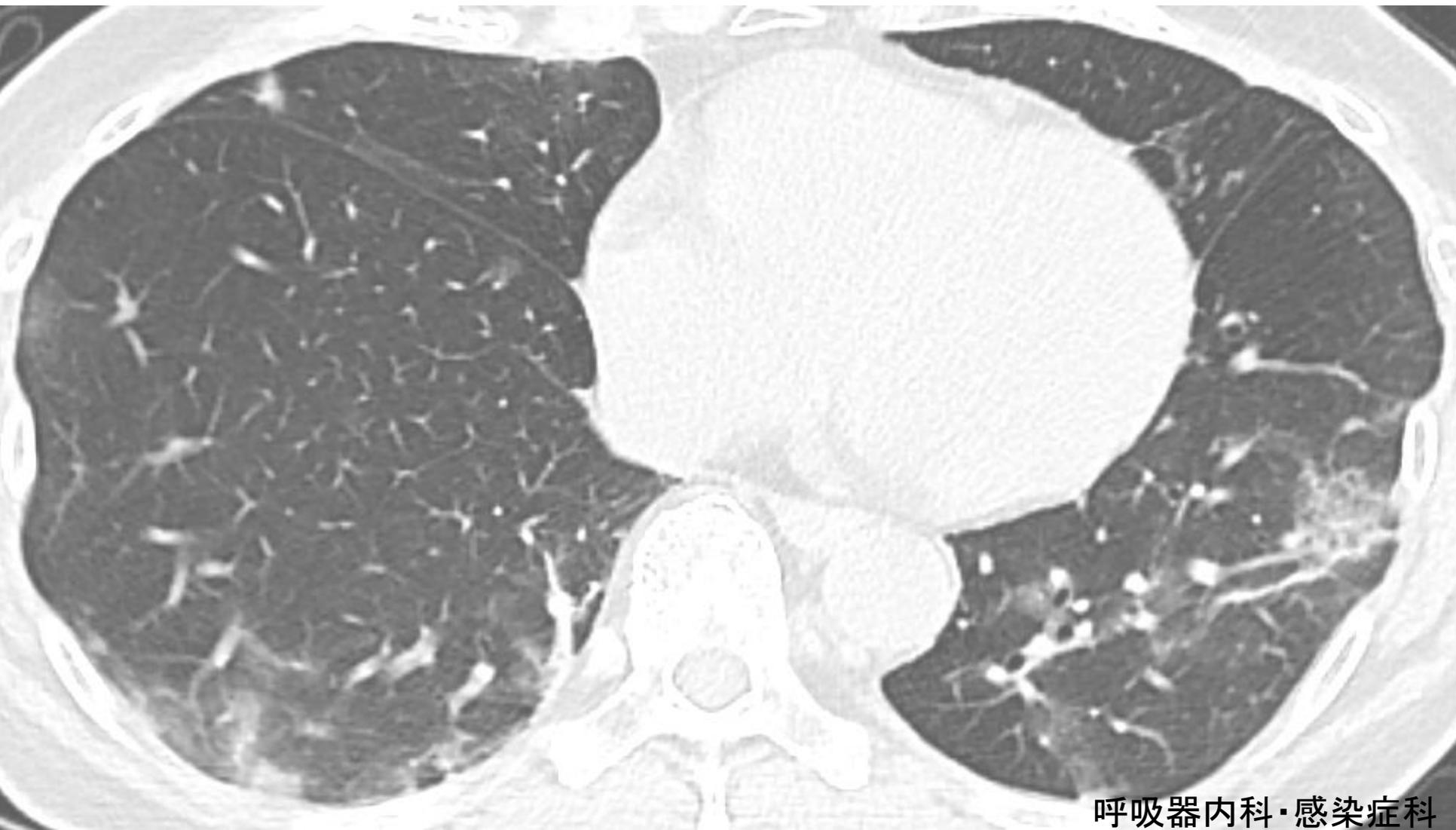
# 経気道散布性のスリガラス影



# 散在性の濃度の高いすりガラス影



# 一部治癒傾向を示す線状影



# COVIDの鑑別診断

- 感冒
- インフルエンザ
  
- 肺炎
- 間質性肺炎
  
- 心不全

# COVIDの治療

- 抗ウイルス薬      レムデシビルは期待ありか  
                                 ファビピラビル    ?
- ステロイド
- 抗凝固療法
- ナファモスタット
  
- HIV薬/LPV      ×
- マラリア治療薬/クロロキン      ×

# COVID-19の予防策

- レベルの高い、手指衛生  
5つの場面  
十分量のアルコール消毒
- 標準予防策
- マスク

# 手指衛生

そもそも家庭内でアルコールによる手指衛生は不要

## 病院内での感染予防策

## 家庭内での感染予防策

病院内の場面	手指衛生	家庭での場面	手指衛生
患者接触前	要	子供に接触前	不要
患者接触後	要	子供に接触後	不要
点滴作成前	要	料理前	要
創部処置後	要	トイレ掃除後	要
病室のカーテンだけに触れた後	要	子供の布団を片付けた後	不要

# 生活での注意点

- 3密の回避  
狭い場所で、沢山の人が、相互に会話する
- 3密の場面での、マスク
- 手指衛生

# 生活での注意点②

- 流行状況により感染対策の強度は変更する
- 症状に問わず、常時マスク
- 移動自粛
- **Stay home**
- 海外渡航の制限